

文部科学大臣杯・国土交通大臣杯

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2022

競技会概要

- 1 競技会名 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2022
- 2 開催趣旨 全国の連盟登録ジュニアヨットクラブと海外チームのジュニアセーラー達が一堂に会して、日頃鍛えた帆走技術とシーマンシップを競い合いながらその向上を図るとともに、海外チームとの交流により国内ジュニアセーラー達が国際感覚を磨きその視野をひろげ、また地元地域の子供たちとの触れ合いを通して健全な水辺スポーツとしてのヨットを啓蒙・普及させて、生涯スポーツとしてのヨットの発展に貢献することであり、また世界各国のジュニアセーラー・指導者を招待して、日本全国のジュニアセーラー達がこの交流試合を通して世界レベルの選手に成長する機会となることを期待します。
- 3 主催 一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟（以下 JJYU と云う）
- 4 後援
(申請予定) スポーツ庁 国土交通省
東京都江東区 江東区体育協会
公益財団法人日本セーリング連盟（以下 JSAF と云う・承認番号 2022-14）
公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団（以下 YMFS と云う）
日本オプティミストディンギー協会（以下 OP 協会と云う）
日本レーザークラス協会 株式会社舵社
- 5 協賛
(申請予定) アサヒ飲料株式会社
ヤマハ発動機株式会社 若洲シーサイドパークグループ
株式会社フォーチュン 東京ウォータータクシー株式会社
- 6 協力
(申請予定) NPO 法人マリンプレイス東京 一般社団法人東京都セーリング連盟
スバル興業株式会社 一般社団法人東京港運協会 東京海上保安部
東京湾岸警察署 夢の島ヨットクラブ 江東ジュニアヨットクラブ
江東区立小中学校セーリング部

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会 2022 参加クラブ指導者・保護者

7 運 営 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会 2022 実行委員会

8 競技会役員

会長	: 石原伸晃	JJYU 会長
副会長	: 伊藤雅宣	JJYU 副会長
	: 早坂義弘	都議会議員・一般社団法人東京都セーリング連盟副会長
名誉顧問	: 山崎孝明	江東区長・一般社団法人東京都セーリング連盟顧問
	: 馬場益弘	JSAF 会長
委員長	: 塩野崎英二	JJYU 専務理事
副委員長	: 浜崎濠次郎	NPO 法人マリンプレイス東京理事長
	: 高橋祐司	一般社団法人東京都セーリング連盟理事長

9 期 日 2022 年 8 月 5 日(金)・6 日(土)・7 日(日)の 3 日間

10 行事日程

競技会受付	: 8 月 5 日	08 : 00~12 : 00※
練習会 (詳細は受付時)		12 : 30~15 : 00
開会式		16 : 30~17 : 00
安全講習会		17 : 10~17 : 30
競技運営説明会		17 : 30~18 : 00
国際交流会		18 : 00~19 : 00
競技会第 1 日目	: 8 月 6 日	09 : 30~
競技会第 2 日目	: 8 月 7 日	09 : 30~13 : 00
閉会式		16 : 00~17 : 00

※ 受付時間に間に合わないクラブは事前に実行委員会に連絡し了解を得る事

11 会 場

東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所
〒136-0083 東京都江東区若洲 3 丁目 1 番 1 号
連絡電話 : 03-5569-6703 (指定管理者 : 若洲シーサイドパークグループ)
開会式・国際交流会会場 : 東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所内
競技海面 : 東京湾若洲沖 (OP 級上級者・レーザー4.7)
東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所ポンド内 (OP 級初級者)
閉会式会場 : 東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所内

12 競技種目 OP 級初級者 OP 級上級者 レーザー4.7

13 競技内容

(1) 種目別個人対抗レース

- ① 国内ジュニアヨット種目別個人対抗レース
- ② 国際交流ジュニアヨット種目別個人対抗レース

(2) ジュニアヨットクラブ対抗レース

- ① 国内ジュニアヨットクラブ対抗レース
 - ② 国際交流ジュニアヨットクラブ対抗レース
- ※ 詳細は下記「レース公示」の通りです。

14 宿泊の紹介

競技会期間中の宿泊は下記施設が競技会会場への至便施設になります。ご参考のうえ各自でお申込下さい。混み合うことが予想されますので早めに予約を済ませて下さい。

- ※ JR 東日本ホテルメッツ東京ベイ新木場：江東区新木場 1-6-1 TEL:03-3522-0711
- ※ 東京ベイ潮見プリンスホテル：江東区潮見 2-8-16 TEL:03-6660-3222
- ※ ホテルリブマックス東京潮見駅前：江東区潮見 2-8-8 TEL:03-3699-0310
- ※ 東京イーストサイドホテル権会：江東区潮見 2-8-11 TEL03-3699-1403

15 留意事項

- ※ 本競技会は選手を教育・指導する目的を有するものですから、その所属するクラブの指導者・保護者が競技会及びレース運営について意見や疑義を申し立てる場合は、参加申込みをした指導者・保護者のうち、あらかじめ届けのあった指導者代表者 1 名に限定されるものとします。
- ※ 本競技会は選手の安全を第一とするために、出艇及び帰着申告については、その所属するクラブの指導者・保護者が自分のクラブの全選手について責任を持つこととします。
- ※ 競技会参加者は自らスポーツ傷害保険及び損害賠償責任保険に加入して下さい。
- ※ 競技会参加者は健康保険証（カードまたはコピー）を持参して下さい。
- ※ 熱中症予防のため、帽子・パラソル・テント等の日除け及び飲料水を用意して下さい。

16 障がい者への対応

若洲ヨット訓練所には車いす対応のトイレが 2 か所設置されています。乗艇される方のために 車いす対応の栈橋が設置されています。またレース観戦用展望台へ行くため車椅子用のスロープを設置しております。障がい者の方の競技会参加に際しては対応運営員 2 名を陸上本部（受付）に配置して案内をさせていただきます。

17 肖像権について

参加者は本大会に参加することにより、大会期間中の選手又は本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真及び生中継、録画あるいは映像またはその製版について、対価を求めることなく、大会実行委員会・JJYU 及び後援・協賛・協力各社に独自の判断で使用する権利を与えるものとします。

18 海洋プラスチックごみによる海洋汚染に対する対策

海洋を活動のベースとするヨットマンとして、海洋環境汚染の原因とされるマイクロプラスチック抑制に協力するため、例年水分補給のため配布してきましたペットボトルを制限することにしました。つきましては各自給水ボトル等の準備をお願いします。飲料水は用意します。

19 OP 級上級者については、日本オプティミストディンギー協会へ本競技会の OP 級上級者レースについて 2022 年全日本オプティミストディンギー級セーリング選手権大会出場枠付与の申請をしました。

20 新型コロナウイルス感染の拡大防止対策

- ※ JSAF 経由のスポーツ庁発信のガイドラインに則って実施します。
- ※ 当日の登録受付、チェックアウト・チェックインは LINE オープンチャットで行います。詳細はエントリー後にお知らせします。
- ※ 密を避けながら国際交流会開催を予定しています（コロナ感染の拡大の場合は中止とする場合もあります）。
- ※ 会場では必ずマスクを着用し、着替え等の時には密を避けるよう心掛けてください。
- ※ 感染の状況を踏まえて競技会開催を中止することがあります。その場合は参加料を払い戻します。
- ※ 参加艇数が 3 艇未満の種目はレースを中止します。その場合は参加料を払い戻します。
- ※ 競技会関係者(選手・指導者・保護者・運営役員) は、競技会 2 週間前から体温測定をし、当日も平温であれば参加可能とします。